



ホップ・ステップ・ジャンプ 5月号



園長より

ひんやりとした空気の中、真っ赤な太陽が昇ってくる。ある朝、太陽に大きなカメラを向けている方がいたの
で、邪魔をしないようにと、少し離れた所で歩くのを止めて待っていたら、程なくカメラを下ろし「ありがとうございます」と声を掛けてくれたので「良い写真が撮れましたか？」と聞いたら「今日は最高ですね」と、嬉しそうに笑いながらカメラをしまい車で去って行った。私と同じ赤い太陽を見て、私と同じように綺麗と感じてくれる人がいる事を嬉しく感じ、今日は何か良い事がありそうな気がした。ホンのちょっとの事でも、本当に些細な事であっても、それを見逃さずに、子ども達の気持ちに共感し「そうだね！」って、いっぱい声に出そうと思いました。



さくら・たんぽぽ組より

毎日の楽しみは、こいのぼりを、見る事です。「こいのぼり、

泳いでないね～、元気ないね～」そういう時に、みんなでフウ～と息を吹きかけたら、「アッ、泳いだ～」と大喜びでした♡
みんな、逞しい鯉のように元気に大きくなあれ！

チュウリップの制作をしながら歌を歌っていたので、耳を傾けていると「咲いた咲いた～チューリップの花が、並んだ並んだ～赤・白・ピンク」「エっ、今ピンクって歌った？」と聞いたら「だって、ピンクのチューリップ作ったんだもん！」子どもなりに考えて歌っていたようです。おつかい蟻さん・こたりのうた・おはながわらった等、季節の歌をいっぱい歌っています。是非、お家でも一緒に楽しく歌ってみて下さいね。



うぼみ・すみれ組より

外に出ると「あ～あ～」とこいのぼりを指さして喜んで

います。まだ、自分の思いを言葉でうまく伝える事ができないこの時期は、泣く・大きな声を出す等、色々な方法で伝えてくれます。言葉で「こいのぼり」と話せる日がとても楽しみです。

朝の会では、名前を呼ぶと手を挙げたり、返事をしてくれるようになりました。朝の歌、季節の歌を歌ったりして一日をスタートさせています。3月まで一緒に過ごしていたさくら組のお友達を見ると「お久しぶり！！」という感じで大喜びしていますよ。

今年度も、お友達と沢山遊べるように工夫したいと思います。



ひまわり・きく組より

新しいクラスにも慣れ、お友達の輪も広がって来

ました。お当番の活動を楽しみにしていた「ひまわり組」の子達！きく組さんと一緒に、給食室へ人数の報告や給食の配膳、挨拶や床拭きをやっています。「お家でもお手伝いしているかな？」と聞いてみたら「茶碗を洗ったり、洗濯物たたんだり、お料理もするよ」「僕は遊んだ玩具をきちんと片付けていま～す」「お洋服たためるよ」等、自信満々で教えてくれました。中には家事全部を、お父さんが頑張っている！という子もいました。お手伝いを通して助け合いや感謝の気持ちが育まれ、加えて体や頭も沢山動かすので良い事がいっぱいです！子ども達にできる事を、お家でもドンドン頼んで「ありがとう」の声掛けも忘れずに楽しんで欲しいです。

